

見えない誰かのために。

献血には関心があるけど…

- 私に献血ができるのかわからなくて、不安
- 針を刺されるのが少し怖い
- 行ってみたいけど、一人では行きにくい

初めてなら、不安に思うのは自然なことです。



初めての献血 3つの安心

1

献血ができる体調か、
事前に確認します

受付の後、
質問への回答、問診、
血圧測定、少量の採血
による検査などを
行います。
献血する人の安全を
確認してから
採血します。



2

不安なことは、スタッフに
相談できます

針を刺すときには、
チクツとした
痛みがあります。
心配なことや、
体調について
気になることがあれば、
遠慮せずスタッフに
伝えてください。



3

一人で行かなくても
大丈夫です

青年会、女子青年、学生会などの
友達や仲間と一緒に
行ってみませんか。
最初の一步も、
誰かと一緒なら
踏み出しやすく
なります。



今この瞬間も、病気やけが、手術などによって、輸血を必要としている人がいます。
その人の顔も、名前も、私たちには分かりません。
それでも、見えない誰かに心を寄せ、自分にできることを行動に表す。
天理教献血推進委員会では、「献血ひのきしん」を、
身近なところからはじめられる「人だすけ」の一つとして呼びかけています。



献血ができなくても、できる「ひのきしん」があります。

※詳しくは、二次元コード「献血ひのきしんについて」をご覧ください。

それぞれの立場でできることがあります。



街頭での
声かけ。



会場での
お手伝い。



友人・知人
を誘う。

できる人が、できるときに。
あなたの一歩が誰かを救う

初めて献血
される方へ



献血ひのきしん
について

